

バッダンタ・ウ・ケサラ大長老 "アビダジャマハーラッタグル" 「正法によって国を導く偉大な師」 ミャンマー政府より勲章接与 ミャンマーサンガ団体の元副長 ラインサーヤ マハーアウンミィエ僧院僧院長



Sāsana Sirī Dhara Sīmā

お釈迦さまの教えが伝わるために品位を保つ淨心庵戒壇



バッダンタ・ウ・ニャーヌッタラ大長老 "アッガマハーサダンマジョーティカダジャ" 「正法の光を世界に輝かせる最上の偉大な智慧者」 ミャンマー政府より勲章授与 ラインサーヤマハーアウンミィエ僧院副僧院長 日本上座仏教修道会大長老

# 浄心庵「シーマー (戒壇)・仏塔建立」 大プロジェクト

日本上座仏教修道会は、仏暦 2561年(西暦 2017年、平成 29年)11月3日(金)満月のウポサタの日、淨心庵精舎において、三宝の大恩師であるバッダンタ ケサラ大長老とバッダンタ ニャーヌッタラ大長老を導師として、総勢 20名の比丘サンガの戒・定・慧の威力によって「シーマー(戒壇)認定儀式」を厳粛に執り行いました。

昨年、仏暦 2562 年(西暦 2018 年、平成 30 年)11 月 24 日 (土)、浄心庵シーマー(戒壇)において、バッダンタ ニャーヌッタラ大長老を導師として、5 名の比丘サンガによって「浄心庵シーマー(戒壇)建物・シェーダゴンパゴダ形仏塔建立、吉祥なる定礎儀式」を荘厳に執り行いました。

この二つの大きな儀式は、三宝と偉大なるケサラ大長老とニャーヌッタラ大長老をはじめとする当会に関係するすべての皆さまのご尽力によって成功裡に完遂し、淨心庵「シーマー (戒壇)・仏塔建立 | 大プロジェクトは、建築時期を待つだけとなりました。

建築に向けて、現在、東京オリンピックの影響による材料不足、工程の遅れ、工事費の増大など、建築業界全体に懸念事項が拡大していることから、時期を遅らせて、機能や性能を低下させることなく価格を抑える VE 案を詰めていき、株式会社入江三宅設計事務所(IMA)様をはじめ施工業者の皆様と相談を重ねながら、ふさわしい時期に、予算に見合う建築をはじめるという結論に至りました。

バッダンタ ニャーヌッタラ大長老のご指導の下、特別プロジェクトチームメンバーは、シーマー (戒壇) として認定された特別な土地の上に、「シーマー (戒壇)・仏塔建立」大プロジェクトを実現させるべく準備を重ねて参ります。近い未来の完成を目指して、資金面も含め皆様のご支援、応援、引き続きよろしくお願い申し上げます。

三宝とお二人の大長老をはじめ比丘サンガの皆様、関係者の皆さまのご厚情にお応えできるよう、この日本の地に純粋なお釈迦さまの教えが永く存在するための「シーマー(戒壇)・仏塔建立」が実現することを確信して、信念を堅固に大長老のお導きのもと、三帰依と共に八正道(戒・定・慧)を真摯に実践しながら、日本上座仏教修道会会員一同は、正精進してまいります。

「シーマー(戒壇)・仏塔建立」のための特別な功徳としてお布施を希望される方は、当会ホームページのトップページ淨心庵「シーマー(戒壇)・仏塔建立」お布施のご案内をご参照ください。  $\rightarrow$  http://jyouzabukkyo.jp/sima/ofuse/

Vihāra dānaṃ saṅghassa aggaṃ buddhena vaṇṇitaṃ お釈迦さまの教えを伝える土地・建物を比丘サンガを目指して布施することは、 最も高貴な功徳として ブッダによって称賛されました

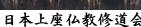
> 仏暦 2563年 西暦 2019年 令和元年 8月 15日満月のウポサタ 日本上座仏教修道会 代表 吉田 郁子





7. သိမ်အောင်ပွဲ - ရဟန်းခံပွဲ - ကထိန်ပွဲ -ရေစက်ချ အလှူတော် မင်္ဂလာ

5 November 2017









7. 三大儀式回向会 「シーマー (戒壇) 認定儀式」の功徳 「比丘出家儀式」の功徳 「カティナ シーワラ儀式」の功徳 仏暦 2561 年 平成 29 年 11 月 5 日 (日)

ケサラ大長老をはじめ 10 名のミャンマー比丘サンガご来庵 ~比丘サンガ 40 日間のご活動(14 の儀式)~ 第 7 回

## ◎三大儀式の回向会 お食事ご供養





2017年11月5日(日)午前5時30分、メンタルフレンドハウスにおいて、「シーマー(戒壇)認定儀式」、「比丘出家/仮比丘出家儀式」、そして「カティナシーワラ儀式」をはじめとする三大儀式のためにご尽力いただきましたケサラ大長老とニャーヌッタラ大長老をはじめとする比丘サンガに感謝と敬意を表して、日本上座仏教修道会をはじめミャンマー国家顧問省副大臣 H.E.U Khin Maung Tin 閣下ご家族の皆様とミャンマー信者の皆様は、参加者全員約70名分の朝食、昼食をお布施いたしました。

#### ◎日本茶会 比丘サンガご招待



2017年11月5日(日)午前9時、メンタルフレンドハウスにおいて、比丘サンガの皆様をご招待して「日本茶会」が行われました。

三大儀式の 10 日前に来日され、ご準備をいただいていた比丘サンガの皆さまのお疲れがとれますよう、感謝をこめて、和みのご一服をと、当会員有志の茶道家・鍼灸師の横田尚美先生のご提案で、日本のおもて





なしに従って、日本文化に触れていただく機会がもう けられました。

茶道具一式、墨跡の掛け軸などもご用意いただき、 IMA 設計事務所の坂本様の演出によって、日本の和 の情緒あふれる空間に一変しました。

戒・定・慧を具えられた比丘サンガの皆様が、御席に着かれた途端に、その場は神々しい雰囲気に包まれ、別世界となりました。静けさの中、横田先生が、お抹茶を点ててくださいました。先生に作法を習った着物姿の有志たちは、身・口・意行為を正し、誠心誠意のおもてなしでお抹茶と和菓子をご供養いたしました。

尊い比丘サンガの皆様との一期一会のご縁に深く感謝申し上げ、喜び溢れる終始和やかな「日本茶会」となりました。 Sādhu Sādhu Sādhu



### ◎三大儀式の回向会



11月5日(日)午後2時30分、淨心庵シーマー(戒壇) 「Sāsana Sirī Dhara Sīmā (お釈迦さまの教えが伝わるために品位を保つ淨心庵戒壇)」において、「三大儀式の回向会」が行われました。

この三大儀式の中で、テーラワーダ仏教において最も重要とされる「淨心庵シーマー(戒壇)認定儀式」は、諸々の条件が必要とされるもので、ニャーヌッタラ大長老を導師として、プロジェクトチームのメンバーは、一年以上かけて、繰り返し相談会を開きながら準備に取り組んで参りました。

「カティナシーワラ ダーナ」や「比丘出家儀式」などの特別な儀式は、シーマー(戒壇)が存在し、比丘サンガ5名以上が存在して、はじめて行うことができます。日本上座仏教修道会は、両方の存在が揃い、ケサラ大長老(当時90歳)とニャーヌッタラ大長老を導師として、20名の比丘サンガの戒・定・慧のエネルギーによって、すべての儀式を成功裡に完遂いたしました。

これらの三大儀式で得たすべての尊い功徳と、「三 大儀式回向会」の当日に積んだお食事のご供養、衣と 鉢などの八資具のお布施の功徳も含めて、行った すべての特別な功徳を、20 名の比丘サンガの前に、 回向するという大変稀有な得難い「三大儀式の回向 会」となり、参加者全員、随喜いたしました。





# 7. 三大儀式の回向会

ニャーヌッタラ大長老ご説法

11月5日、Sāsana Sirī Dhara Sīmā (お釈迦 さまの教えが伝わるために品位を保つ淨心庵戒壇) において、上座仏教修道会のみなさんは、

- シーマー戒壇認定儀式
- カティナシーワラ (お釈迦さまが褒められた 衣を比丘サンガに供養する) 儀式
- 比丘出家儀式

これら3つの儀式について、皆さんが積んだ布施 の功徳、作務などの功徳を、比丘サンガの前で、慈 経と説法をお聴きした後に、回向しました。

回向した後は、10万円以上のお布施をされた人には、お布施の受領証と、ケサラ大長老が説かれた教え戒めの説法「5つの得難いことと 4つの積むべき功徳」の書籍を、ケサラ大長老から、直接、手渡して受け取りました。

皆さんが行われた三大儀式の特別な功徳によって、 皆さんとご家族の皆さんが、お健やかであり、危険がな く、心安らかに、幸せでありますように。

この皆さんの三大儀式の特別な功徳によって、すべての 倫廻の苦しみから離れて、涅槃への因縁になりますように。



この3日間は、淨心庵精舎において、尊い比丘サン ガの方々のお側で、法友の皆様と共に、早朝から深夜 まで、大いなる功徳を積みながら、波羅蜜となる特別

よって、輪廻の苦しみから解放され、涅槃へまっすぐ に向かうことができるようにと、三大儀式をはじめ、 すべての儀式の詳細計画をご指導くださいました。

大長老の大慈悲とご高配のお心に心から感謝申し 上げます。

Buddha sāsanam ciram titthatu.

お釈迦さまの教えがなくならないで永く存在できますように Sādhu Sādhu Sādhu

「比丘サンガ40日間のご活動(14の儀式)」についての 報告は次号に引き続き掲載いたします。 (次号へ続く)